



千葉大学 大学院 融合科学研究科  
Chiba University Graduate School of Advanced Integration Science

# 大学院 融合科学研究科 (博士後期課程)

Graduate School of Advanced Integration Science  
Doctoral Program  
for International Frontiers

## 先進国際プログラム

ナノサイエンス専攻ナノ物性コース  
情報科学専攻画像マテリアルコース

学 生 募 集 要 項

平成28年4月入学【第2回】

平成28年10月入学【第1回】

千 葉 大 学

融合科学研究科ホームページ <http://www.adv.chiba-u.jp>  
千葉大学ホームページ <http://www.chiba-u.ac.jp>

## 目 次

1	専攻及び募集人員	1
2	出願資格	1
3	願書受付期間	2
4	出願手続	3
5	選抜方法及び期日	5
6	注意事項	6
7	障害等を有する入学志願者の事前相談	6
8	合格者発表	7
9	入学手続	7
10	修了要件	8
11	修了期間短縮について	8
12	昼夜開講制について	8
13	長期履修学生制度について	8
14	入学試験に係る個人情報の提供について	9
15	出願資格の認定手続について	9

### 問い合わせ先

〒263-8522 千葉県千葉市稲毛区弥生町1-3-3  
千葉大学大学院融合科学研究科学務担当  
電話：043（290）3885  
（海外から +81-43-290-3885）  
Eメール：kougaku-daigakuin@office.chiba-u.jp

# 千葉大学大学院融合科学研究科（博士後期課程）

## 先進国際プログラム

### 平成 28 年 4 月入学・平成 28 年 10 月入学学生募集要項

本研究科ナノサイエンス専攻ナノ物性コース及び情報科学専攻画像マテリアルコースの先進国際プログラムでは、4月入学及び10月入学の学生募集を以下のとおり行います。

先進国際プログラムは、Global COE プログラム「有機エレクトロニクス高度化スクール」と連携して平成 21 年に設置されたもので、世界最高レベルの研究を基盤とした教育や海外実習・演習などの国際的教育を提供し、高度な基礎学力に加え多様な価値観に基づいた展開・応用力を養成するプログラムです。英語で行なわれる科目を履修し、英語による発表を行なうことにより学位取得も可能です。リサーチアシスタント(RA)採用等により院生の生活面においてもグローバルスタンダードな援助を行います。

千葉大学、融合科学研究科及び各志望コースの大学院入学者受入れの方針は、千葉大学のホームページ及び融合科学研究科案内をご覧ください。

出願に際しては、あらかじめ志望する指導教員に教育研究内容等について問い合わせのうえ、出願してください。

#### 各種支援プログラム

以下に示す各種の支援計画があります。詳しい内容や手続きなどについては志望する指導教員に相談してください。

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| ①RA採用による生活支援     | ②海外派遣支援          |
| ③学生寮の貸与制度        | ④入学料・授業料免除・奨学金制度 |
| ⑤千葉大学による一時資金貸し出し | ⑥千葉大学による保証人制度    |

#### 1 専攻及び募集人員

専攻名	コース名	募集人員	
		平成28年4月入学 (第2回)	平成28年10月入学 (第1回)
ナノサイエンス	ナノ物性	若干名	若干名
情報科学	画像マテリアル	若干名	若干名

#### 2 出願資格

次のいずれかに該当する者

注意：以下の(1)～(8)の中に\*の付いた年月の平成28年3月\*は平成28年4月入学者の場合であり、平成28年10月入学者の場合の年月は平成28年9月に読み替えます。

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び平成28年3月\*に修士の学位又は専門職学位を取得見込みの者

- (2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成28年3月\*までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成28年3月\*までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成28年3月\*までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法(昭和51年法律第72号)第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び平成28年3月\*までに授与される見込みの者
- (6) 外国の学校、上記出願資格(4)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者及び平成28年3月\*までに認められる見込みの者で、本研究科において修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- (7) 文部科学大臣の指定した者(平成元年9月1日文部省告示第118号)
  - ① 大学を卒業した後、大学、研究所等において、2年以上の研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めたもの
  - ② 外国において学校教育における16年の課程を修了し、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上の研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めたもの
- (8) 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達したもの及び平成28年3月\*までに24歳に達するもの

※ 出願資格(6)、(7)、(8)については、事前に出願資格の認定審査が必要となりますので「15 出願資格の認定手続について」を参照してください。

### 3 願書受付期間

平成28年4月入学(第2回)・平成28年10月入学(第1回)共通

受付期間	受付時間	備考
平成27年12月17日(木)・12月18日(金)	9時から17時まで	郵送の場合には、締切日時までに必着のこと。

志願者は、次の書類を所定の期日までに提出してください。

海外から出願する場合はEMSで、日本国内から郵送する場合は書留郵便で送付してください。

EMS及び郵送で出願する場合も出願期間最終日の17時までに必着とします。

ただし、出願資格（6）、（7）、（8）により出願資格の認定を申請する者は、「15 出願資格の認定手続について」を参照のうえ、事前に申請し、許可を受けてから出願してください。

受付場所 千葉大学自然科学系総合研究棟 1号館 1階  
大学院融合科学研究科学務担当

送付先 〒263-8522 千葉県千葉市稲毛区弥生町1-33  
千葉大学大学院融合科学研究科学務担当

（封筒に“大学院融合科学研究科願書在中”と朱書きしてください。）

なお、書類が不備の場合は受理できないことがあります。日本国外から直接出願する場合には、あらかじめ大学院融合科学研究科学務担当へ連絡のうえ、提出してください。

#### 4 出願手続

志願者は、次の書類等を、千葉大学大学院融合科学研究科学務担当へ提出してください。

①の入学願書・受験票のみ、平成28年10月入学用 **A** と平成28年4月入学用 **B** に分かれています。他の提出書類は、すべて共通です。

出願に必要な書類の**A** **B** **A・B** **C** **D** **E** **F** **G** **H** については、大学院融合科学研究科のホームページからダウンロードして使用してください。

なお、手書きで記入する場合は、黒のボールペンでいねいに記入してください。（消せるボールペンは使用不可）誤って記入した場合は、二重線で消し、余白に記入してください。

出 願 書 類	注 意 事 項 等
①入学願書・受験票	本学所定の用紙 <b>A</b> 又は <b>B</b> に記入してください。（入学願書と受験票は切り離さないでください。）  4月入学志願者… <b>B</b> 及び <b>A・B</b> 10月入学志願者… <b>A</b> 及び <b>A・B</b>  ●海外在住の志願者 受験番号は直接Eメールでお知らせしますので、願書 <b>A</b> 又は <b>B</b> に必ずEメールアドレスを記入してください。Eメールが届かない場合は、大学院融合科学研究科学務担当までEメールでご連絡ください。  ●日本国内居住の志願者 出願書類が受理されたあと、大学院融合科学研究科学務担当から願書に記入されている住所の志願者宛に受験票を郵送します。
②検定料  ※千葉大学大学院在籍者は、検定料は不要です。	検定料は、出願締切日（日本時間）より以前に振り込んでください。検定料は返還しません。ただし、検定料を誤って振り込み、出願しなかった者が平成28年3月31日（木）17時までに所定の返還手続を行なった場合は、全額を返還します。返還手続の詳細については、大学院融合科学研究科学務担当に確認してください。

※現在国費留学生の方は  
検定料は不要です。事前  
に問合せ願います。

●海外在住の志願者

30,000円

クレジットカード決済により、検定料 30,000 円の支払手続をしてください。  
なお、検定料の支払手続は出願前に済ませてください。

- ① 千葉大学ホームページ (<http://www.chiba-u.ac.jp>) の日本語版トップページにある<入試案内>→<海外からの検定料支払い>→<検定料支払い受付画面へ>により手続を行ってください。  
(支払い受付画面：<https://www.kentei.chiba-u.jp>)
- ② 検定料の支払手続終了後、千葉大学から申込内容確認のメールが送信されます。内容確認後、そのEメールの文面を印刷して、出願書類に添付して提出してください。

注1. 入学願書・受験票 A・B の「検定料支払い方法」の「クレジットカード決済」欄にチェックを入れてください。

注2. クレジットカードによる検定料の支払いは、平成 27 年 12 月 1 日（火）から手続可能となります。なお、出願書類を提出する前に支払い手続をしてください。

注3. 利用できるクレジットカードの種類については、検定料支払い手続の際にホームページで必ずご確認ください。  
海外からの検定料支払い方法は、クレジットカード決済のみとなります。海外の銀行からの振込送金による支払はできません。クレジットカード決済による手続ができない場合は、大学院融合科学研究科学務担当まで連絡をしてください。

●日本国内居住の志願者

30,000円

銀行振込。検定料は、日本国内のいずれの銀行からも振込み可能です。(ゆ  
うちょう銀行を除く) クレジットカードによる支払はできません。

- ① 検定料の振込先は以下のとおりです。  
千葉銀行 ひまわり第一支店  
普通預金 2372096  
銀行所在地：〒260-0026 千葉県千葉市中央区千葉港1-2  
受取人：千葉大学  
受取人住所：〒263-8522 千葉県千葉市稲毛区弥生町1-33
- ② 志願者は、検定料30,000円を必ず銀行窓口で振り込んでください。(ATM(現金自動預払機)は使用不可) 振込手数料は振込人負担となります。銀行の振込用紙の「ご依頼人」欄に志願者名を書く際に、氏名の前に「YD」と記入してください。(YDとは受験コードの記号です。)
- ③ 振込後、銀行から振込領収書が発行されます。領収書のコピーを入学願書 A・B に貼付してください。取扱金融機関の出納印のない領収書は無効です。領収書を受け取る際に出納印を確認してください。
- ④ 志願者本人が入学願書を持参して提出する場合も、検定料は振り込んでください。

③成績証明書 各1通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学院<b>修士</b>課程（博士前期課程）の成績証明書</li> <li>・大学<b>学部</b>の成績証明書</li> </ul>
④写真 2枚	出願前3か月以内に撮影した上半身、脱帽、正面向きの同じ写真（縦6cm×横4cm）を入学願書・受験票 <b>A</b> 又は <b>B</b> の写真欄に貼付してください。
⑤修士課程修了証明書 又は修了見込証明書	出身大学の学長（研究科長）が作成したもの。 修了見込証明書を提出する者は、入学手続の際「修了証明書」を提出してください。
⑥修士の学位論文等	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>修士の学位を有する者</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学位論文の写し</li> <li>・学位論文の要旨（本学所定の様式 <b>C</b> により2,000字以内）</li> </ul> </li> <li>●<b>修士の学位を有しない者</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研究経過報告書（本学所定の様式 <b>D</b> により2,000字以内）</li> <li>・それ以外に研究発表等の資料があれば研究業績調書（本学所定の様式 <b>E</b> による）を添付してください。</li> </ul> </li> </ul>
⑦研究計画書	本学所定の様式 <b>F</b> に記入してください。
⑧その他	在職のまま在学しようとする者は、所属長の受験許可書（本学所定の様式 <b>G</b> による）を提出することが望まれます。
<b>外国人志願者は、上記提出書類のほか下記の書類を提出してください。</b>	
⑨履歴書	本学所定の様式 <b>H</b> に記入してください。
⑩住民票の写し	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>日本国内居住の志願者</b> 市区町村発行のもの（在留資格又は在留区分、在留期間、国籍・地域が記載されたもの）。コピーは不可。</li> <li>●<b>海外在住又は住民登録していない志願者</b> パスポートのコピーを提出してください。パスポートのコピーは、本人の氏名、生年月日、性別を表示する部分及び日本国査証があればその部分とします。</li> </ul>

**注意** 証明書類はすべて原本が基本です。複写、ファックスや公式でない印刷物は受理しません。  
また一度受理した申請書類は返却しません。再発行されない原本を提出する場合、出願前に大学院融合科学研究科学務担当に必ずご相談ください。

## 5 選抜方法及び期日

### (1) 選抜方法

入学者の選抜は学力検査（口頭試問）及び成績証明書を総合して行います。

### (2) 学力検査

口頭試問 修士学位論文及び研究計画書 **F** 等について行います。

### (3) 学力検査日時

#### ●日本国内居住の志願者

平成28年4月入学（第2回）・平成28年10月入学（第1回）共通

学力検査日	口頭試問時間
平成28年2月5日（金）	10時から

#### ●海外在住の志願者

事前打合せにより志願者の都合を勘案して決定する。

※ 先進国際プログラムでは、提出書類等の審査により上記の学力検査を免除する場合があります。詳細は志望する指導教員に直接おたずねください。

(4) 学力検査等の場所

千葉大学西千葉キャンパスで行います。

## 6 注意事項

- (1) 学力検査に必要な注意事項、学力検査室の配置等を学力検査の前日午前10時に自然科学系総合研究棟1号館玄関前の掲示板に掲示します。
- (2) 入学試験期間中は、受験票を必ず携行してください。
- (3) 出願手続後の提出書類の返却及び記載事項の変更は認めません。ただし、出願後の住所変更については書面（書式は自由）により届け出てください。
- (4) いったん納入した検定料は返還しません。ただし、検定料を誤って振り込み、出願しなかった者が平成28年3月31日（木）17時までに所定の返還手続を行った場合、全額返還します。
- (5) 提出書類を本学所定の用紙に記入の際、ワードプロセッサ等を使用しても差し支えありません。（所定の用紙に文章等を貼りつけたものは不可）
- (6) 入学者選抜の過程で収集した個人情報が入学者選抜の実施のほか、管理運営業務、修学指導業務、入学者選抜方法等における調査・研究に関する業務等を行うために利用します。
- (7) 検査当日、最寄りの駅から検査場周辺にかけて合否電報等の勧誘や物品の販売等をしていることがあります。これらの行為は本学とは一切関係ありませんので、不当な料金を請求される等のトラブルに巻き込まれないよう充分注意してください。そのような事故が生じても本学は一切責任を負いません。
- (8) 出願に際しては、志望する教育研究領域の教員のガイダンスをあらかじめ受けておくことが望まれます。その他不明な点があれば、下記へ問い合わせください。
- (9) 問い合わせ先

〒263-8522 千葉県千葉市稲毛区弥生町1-33

千葉大学大学院融合科学研究科学務担当

電話：043（290）3885

Eメール：kougaku-daigakuin@office.chiba-u.jp

## 7 障害等を有する入学志願者の事前相談

障害等を有する入学志願者で、受験上（及び修学上）特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、次により事前相談の申請を行ってください。

(1) 提出書類

- ① 事前相談申請書（用紙は、大学院融合科学研究科学務担当に請求してください。）
- ② 医師の診断書（障害の程度及び必要とする具体的な措置等を記載したもの）

(2) 事前相談の締切日

平成28年4月入学（第2回）・平成28年10月入学（第1回）共通

平成27年11月20日（金）17時（郵送の場合も締切日時までに必着のこと。）



(3) 申請書請求及び書類提出先

上記6注意事項の(9)を参照してください。

(4) 相談内容の検討

提出された書類に基づき、本学関係者で検討を行います。ただし、検討の過程において、志願者本人、保護者又は出身大学関係者へ照会する場合があります。

## 8 合格者発表

平成28年4月入学(第2回)・平成28年10月入学(第1回)共通

日時 平成28年3月4日(金)14時

千葉大学自然科学系総合研究棟1号館玄関前の掲示板に掲示します。

合格発表後速やかに、試験結果を受験者全員に入学願書  又は  に記入された住所宛にEMS又は書留郵便で送付します。合格者には、合格通知書及び関係書類を送付します。

なお、結果についての電話やEメールによる問合せには一切お答えできませんのでご了承ください。

## 9 入学手続

(1) 入学手続日

●平成28年4月入学の場合：平成28年3月26日(土)・27日(日)

(入学手続書類は、合格通知書とともにEMS又は簡易書留郵便で送付します。)

●平成28年10月入学の場合：平成28年9月15日(木)・16日(金)

(入学手続書類は、9月上旬頃にEMS又は簡易書留郵便で送付します。)

(2) 入学時の必要経費等

■入学金 282,000円(千葉大学大学院在籍者は、入学金は不要です。)

■授業料 半期260,400円 年額520,800円

注1 平成28年4月入学者の前期分授業料は5月に、平成28年10月入学者の後期分授業料は11月に口座引落により納入していただきます。ただし、翌期以降の授業料については、それぞれ前期分授業料は4月、後期分授業料は10月が口座引落の月となります。口座引落手続についての詳細は、入学手続の際に改めてお知らせします。

2 授業料等の改定が行われた場合には、改定時から新授業料等が適用されます。

3 入学金及び授業料が免除される制度があります。

詳細は、千葉大学ホームページ

<http://www.chiba-u.ac.jp/student/payment/exemption/index.html> をご覧ください。

入学金及び授業料免除に関する問い合わせ先

学務部学生支援課

電話：043(290)2178

■学生保健互助会費 6,000円(3年分)

全員加入(郵便局又はゆうちょ銀行で払込)

疾病負傷の際に相互に救済し、進んで健康保持に寄与することを目的としております。

詳細は、学生保健互助会へお問い合わせください。

電話：043（290）2220

Eメール：def2219@office.chiba-u.jp

- 学生教育研究災害傷害保険料 3,620円（3年分・付帯賠償責任保険を含む）  
全員加入（郵便局又はゆうちょ銀行で払込）

正課中，学校行事中，課外活動中，通学中における傷害事故に対して補償するものです。

また，他人にケガをさせたり，他人の財物を損壊した場合の補償も含まれます。保険料の改定が行なわれた場合には，改定時から新保険料が適用されます。

詳細は，学務部学生支援課へお問い合わせください。

電話：043（290）2162

Eメール：ddc2162@office.chiba-u.jp

## 10 修了要件

大学院融合科学研究科博士後期課程の標準修業年限は，3年です。修了要件は，3年以上在学し，本研究科で定めた単位を14単位以上修得し，博士論文の審査及び最終試験に合格することが条件となります。

## 11 修了期間短縮について

在学中の研究業績が特別に優れている場合，あるいは社会人等で研究業績が3年間で終了するために必要な業績と同等以上と認められる場合，修了期間を最短で1年間まで短縮できます。

## 12 昼夜開講制について

大学院融合科学研究科博士後期課程では，教育上特別の必要があると認めるときは夜間その他の時間又は適切な時期に講義を聴講し，研究を行うことができます。

希望者は，あらかじめ志望する指導教員に照会しておいてください。

また，その旨入学願書に記入してください。

## 13 長期履修学生制度について

職業を有している等の社会人学生で，1年間又は1学期間に修得可能な単位数や研究指導を受ける時間が制限されるため，本研究科の標準修業年限（博士後期課程は3年間）を超えて在学しなければ課程を修了することができないと考える者に対して，申請に基づき，大学が審査し，最長6年間の修業年限で在学し，計画的に課程を修了することにより学位の取得を認める制度です。

なお，長期履修学生として認められた期間の授業料は，標準修業年限の3年間（6学期）の総額を在学学期で除した額を分割して支払うこととなります。

本制度を希望する者は，あらかじめ志望する指導教員に照会しておいてください。

また，その旨入学願書に記入してください。

#### 14 入学試験に係る個人情報の提供について

本試験に関する個人情報の提供については、合格発表日の翌週から1か月間受験者本人からの申し出により情報の提供を行います。

なお、その際には受験票が必要となりますので、大切に保管しておいてください。

詳しくは、大学院融合科学研究科学務担当にお問い合わせください。

#### 15 出願資格の認定手続について

出願資格（6）、（7）、（8）による志願者は、次の手続を行ってください。

本研究科が審査のうえ決定します。

提出書類の **I** **E** **J** **H** は、大学院融合科学研究科のホームページからダウンロードして使用してください。

##### （1）提出書類

提出書類	注意事項等
入学試験出願資格認定申請書	本学所定の用紙 <b>I</b>
研究業績調書	本学所定の用紙 <b>E</b>
成績証明書	最終出身学校の長が作成したもの。
卒業証明書	最終出身学校の長が作成したもの。
推薦書	本学所定の用紙 <b>J</b> による。有職者の場合にあっては、本人を熟知し職場において指導的立場にある者が作成したものであってもよい。その他の場合は、自己推薦書でもよい。その場合の様式は任意とします。
その他	審査の参考となるもの。（学術論文及びそれに相当するもの）
<b>外国人志願者は、上記提出書類のほか下記の書類を提出してください。</b>	
履歴書	本学所定の様式 <b>H</b> に記入してください。
住民票の写し	<ul style="list-style-type: none"> <li>●日本国内居住の志願者 市区町村発行のもの（在留資格又は在留区分、在留期間、国籍・地域が記載されたもの）。コピーは不可。</li> <li>●海外在住又は住民登録していない志願者 パスポートのコピーを提出してください。パスポートのコピーは、本人の氏名、生年月日、性別を表示する部分及び日本国査証があればその部分とします。</li> </ul>

##### （2）提出期間

平成28年4月入学（第2回）・平成28年10月入学（第1回）共通

受付期間	受付時間	備考
平成27年11月19日（木）・11月20日（金）	9時から17時まで	郵送の場合には、締切日時までに必着のこと。

志願者は、（1）の提出書類を所定の期日までに提出してください。

海外から申請する場合はEMSで、日本国内から郵送する場合は書留郵便で送付してください。  
EMS及び郵送で出願する場合も出願期間最終日の17時までに必着とします。

送付先：〒263-8522 千葉県千葉市稲毛区弥生町1-33

千葉大学大学院融合科学研究科学務担当

(封筒に赤字で“出願資格認定の申請”と記入してください。)

電話：043-290-3885

(海外から +81-43-290-3885)

Eメール：kougaku-daigakuin@office.chiba-u.jp

- (3) 認定の結果は、本人宛通知します。
- (4) 出願資格を有すると認められた場合、願書受付期間に出願してください。その際、出願資格認定時に提出した書類については、改めて提出する必要はありません。
- (5) 選抜方法  
出願資格を有すると認められた志願者の選抜は、一般志願者と同様に行います。

# 千葉大学西千葉地区案内図 Chiba University (Nishi-Chiba Campus)



